

中国地方整備局同時発表

平成30年7月
豪雨関連

平成30年7月18日
道路局企画課

第4回 広島県災害時渋滞対策協議会の結果について

○ 本日開催した「広島県災害時渋滞対策協議会」の結果について、別紙のとおり、お知らせします。

(参考) 第4回 広島県災害時渋滞対策協議会

1. 日時 平成30年7月18日(水) 14:00~15:00
2. 場所 中国地方整備局 4号館5階20号会議室

問い合わせ先:

道路局 企画課 道路経済調査室 川村 (内線 37632)

(代表) TEL. 03-5253-8111

(企画課直通) TEL. 03-5253-8485 FAX. 03-5253-1618

中国地方整備局 道路部 道路計画課 吉田 (内線 4211)

(代表) TEL. 082-221-9231 (夜間) TEL. 082-511-6301

第4回 広島県災害時渋滞対策協議会の結果概要

<国道31号交通量>

- 朝ピーク時間帯(6~9時)の国道31号の交通量は、昨日と同様に連休前(7/13(金)6~9時)の約1.2倍に増加。

7/13(金) 約3,560台/3h → 7/17(火)約4,110台/3h → 7/18(水)約4,260台/3h

<バス運行>

- 呉駅から広島バスセンター方面(6~9時発)の所要時間は、昨日と同様に約1時間に短縮。

- 広島バスセンターから呉駅方面の所要時間(6~9時発)は、広島呉道路の天応西IC~呉IC間のバスを通行可能とする運用について、本日より終日双方向に拡充したが、所要時間は約2時間となっている。

このため、国道31号等のバスルート上における渋滞ポイントを特定し、追加の速効対策の実施を検討する。

(国道31号天応小学校付近、呉ポートピア付近、広島呉道路坂北IC出口 等)

<広域迂回誘導>

- 山陽道や東広島呉道路を利用した広域迂回誘導については、東広島呉道路や山陽道の高屋ICの交通量が増加しており、一定の効果が見込まれる。

東広島呉道路 7/3(火) 約3,570台/3h → 7/18(水)約4,700台/3h (約1.3倍)

山陽道 高屋IC出入 7/3(火) 約1,030台/3h → 7/18(水)約1,890台/3h (約1.8倍)

<交通量抑制の呼びかけ>

- 国道31号の交通量が増加したため、住民や民間企業への相乗り等の交通量抑制の呼びかけを強化。

(以上)